

# 楡木令子展

魂の宿るところ  
— Where the soul is —



ふじ・紙のアートミュージアム  
Fuji Paper Art Museum

2022.1/4(火)～3/21(月) 10:00～18:00

休館日 1/17(月)、2/14(月)～17(木)、3/14(月)・15(火) ロゼシアター休館日を休館 観覧無料

特別講座 アーティストトーク 1/16(日) 13:00～14:00 無料

参加申込方法など詳細はHP・facebookにてご案内をいたします。  
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う変更などを承ください。

主催 富士市 主管 一般社団法人富士芸術村

〒416-0953 静岡県富士市蓼原町1750番地 富士市文化会館ロゼシアター 1階 TEL0545-32-6581 FAX0545-32-6582

<http://www.fuji-paperart.jp>



# 楡木 令子展

## “魂の宿るところーWhere the soul isー” 楡木 令子

魂の存在というものに意識を向けてみると、自然界、人間の体、そして私の作る作品にも私自身の魂が込められています。作品と作り手の間にはテレパシーの交流のようなものがなされ、目に見えないやり取りに導かれながら作品は完成します。

展示作品は、私が立体作品に紙素材を使用した最初の作品です。ヨーロッパへの美術留学を機に、かたちを作りすぎてしまう彫塑素材としての粘土から離れ、紙パルプを使い始めました。“魂の宿るところ”は、ひとの体を“魂の器”と捉え、私が繰り返し描き、作り続けているシリーズです。原始美術とされる縄文時代の土偶やヴィレンドルフの女性像などには共通したイメージがあり、素朴かつ強さを兼ね備えたかたちに惹かれます。常に新しさを求める事よりも、人間の原点に目を向け、そこに立ち返りたいと思った時期に、紙素材と融合させた立体作品が生まれました。

ドイツで制作された、人の抜け殻、コクーンのようなイメージを抱かせる作品達は、日本に渡り、舞台美術、展覧会などで国内外を巡回しました。その間、私が20年余りアトリエとして使用した徳島県阿波市の酒蔵で保管。土壁の蔵の中、熟成をしながら次の出番を待っているようでした。定住というかたちを持たずに長年活動をしてきた私にとってこれらの作品達は、その時々自分を投影し、故郷のような懐かしさを感じさせてくれる存在です。今回の展示では、彫刻シンポジウムで何度か訪れたインドの風景から、“石・寺院・巨樹・ドローイングテーマである人の後ろ姿”など5つのイメージからなる画像を投影させ“時”をコラージュさせた空間を作ります。

活動の拠点を静岡県に移したことをきっかけに「ふじ紙のアートミュージアム」において“魂の宿るところーWhere the soul is”展を発表する機会をいただき感謝しています。



「水の駅3」世田谷パブリックシアター / 撮影 太田玄一郎 / 1998



菊の王酒蔵 / 徳島県阿波市 / 2018

### 略歴

静岡県東伊豆生まれ 静岡県在住  
京都外国語大学英米語学科中退 武蔵野美術短期大学工芸デザイン学科卒業  
1988 渡英 -90 Sir John Cass School of Art 美術大学彫刻学科 Foundation Course/ ロンドン  
1992 Wimbledon 美術大学彫刻学科 B.A./ ロンドン  
1992 渡独 -95 国立ベルリン芸術大学彫刻学科 M.A. 修士課程修了 / ベルリン  
2000 平成12年度文化庁芸術家在外研修フィンランド派遣  
2005 平成17年度文化庁新進芸術家海外留学制度ブラジル・サンパウロ派遣  
2013 Rhode Island School of Design 講師 ロードアイランド州 / アメリカ

### 主な活動

#### 個展

- 1997 「魂の宿るところーWhere the soul is」  
(佐賀町エキジビットスペース / 東京・Awagami Factory/ 徳島)
- 2000 「見えないものたちとの時間」(表参道画廊 / 東京)  
「Another Landscape 2001」(Galleria G/ ヘルシンキ)  
「back/ground / history」(ヘルシンキ大聖堂 / ヘルシンキ)  
「Another Landscape 2001」(表参道画廊 / 東京)  
「Diary from my journey」(巷房 / 東京)
- 2003 「Another Landscape 2003」(表参道画廊 / 東京)  
「back / ground / history」(C.A.P./ 芸術と計画会議 / 神戸)
- 2006 「back / ground / historyー背景・台北・人的故事」(樹火記念紙文化基金館 / 台北市)  
「back / ground / history」(国立台北芸術大学 関渡現代美術館 / 台北市)
- 2009 「クロノス」(双ギャラリー K3/ 東京)
- 2013 「The Wishing Treeー許願樹」(MOCA 台北當代藝術館 / 台北市)  
「Diary-Post Cards from Grass Mountain Château」(Gallery G.M.C./ 台北市)
- 2015 「The Wishing Tree 許願樹」(双ギャラリー / 東京)
- 2016 「Another Landscape 2016」(巷房 / 東京)
- 2018 「魂の宿るところ」展 (寄井座・酒蔵・小野さくら野舞台 / 神山町 / 徳島)  
「流木之旅」(Grass Mountain Chateau/ 台北 / 台湾)
- 2019 「魂の宿るところ-III」(阿波十郎兵衛屋敷 / 徳島)

#### その他の活動

- 2000 「手で見る彫刻展」(秋田市立千秋美術館 / 秋田)
- 2001 International Artists Workshop in Kerala 企画 (ケララ州 / インド)
- 2003-04 第1回「Both Sides- 不二」日本ーフィンランド現代美術展企画  
(Espoo City Museum of Galleria Otso/ フィンランド)
- 2004 IAPMA The 16th International Paper Art Congress in Jeonju (全州 / 韓国)  
第2回「Both Sides- 不二」日本 - フィンランド現代美術展企画  
(C.A.P./ 芸術と計画会議 / 神戸)
- 2004-05 「なずなの花」展 (佐谷画廊自宅 / 東京)
- 2005 プロジェクト「back/ground/history」(サンパウロ / ブラジル)  
文化庁芸術家在外研修選抜展「Domani・明日」展 (東郷青児美術館 / 東京)  
日本ーフィンランド文化交流展「森と木のプロジェクトーThree Trees」企画  
(阿波和紙伝統残業会館・神山町アーティスト・イン・レジデンス / 徳島)
- 2011 「The Golden Forest」展 (ヘルシンキ市立美術館 / フィンランド)
- 2012 モニュメント「平和の灯」制作 (真言宗東林院 / 徳島)  
「Another Landscape 2012」(碧い石見の芸術祭 2012/ 島根)
- 2015 「プロジェクト硯グリフ」企画 (アート千代田 3331 佐賀町アーカイヴ / 東京)
- 2018 「魂の宿るところ-II」公演 (小野さくら野舞台 / 徳島)
- 2019 「魂の宿るところ-III」公演 (阿波十郎兵衛屋敷 / 徳島)

#### アーティスト・イン・レジデンスプログラム

- 1998 Mecklenburgisches Künstlerhaus Schloss Plueschow メックレンブルグ州 / ドイツ
- 1999 Künstlerhauser Worpswede/ ニーダーザクセン州 / ドイツ
- 2000ー01 Cable Factory International Artist-in Residence Program  
/ ヘルシンキ / フィンランド
- 2001 Loviisa Guest Artist Studio/ ロヴィーサ / フィンランド  
The Aland Archipelago Guest Artist Studio/ アークペラゴ / フィンランド  
Taipei National University of Fine Arts/ 台北市 / 台湾
- 2011 Helsinki International Artist-in Residence Program Suomenlinna  
/ ヘルシンキ / フィンランド
- 2013 台北市文化局 草山國際藝術村 / 台北市 / 台湾 /  
Grass Mountain Château International Artist-in Residence Program Taipei
- 2018 KAIR/ 神山アーティスト・イン・レジデンスプログラム / 神山町 / 徳島  
台北市文化局 草山國際藝術村 / 台北市 / 台湾 /  
Grass Mountain Chateau International Artist-in Residence Program Taipei

2022.1/4(火)～3/21(月) 10:00～18:00 休館日 1/17(月)、2/14(月)～17(木)、3/14(月)・15(火) ロゼシアター休館日を休館 観覧無料

#### 特別講座 アーティストトーク

1/16(日) 13:00～14:00 無料

参加申込方法など詳細はHP・facebookにてご案内をいたします。  
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う変更などご了承ください。

ふじ・紙のアートミュージアムは、紙を素材とした芸術作品を展示します。そして、「つなげる・つながる」をテーマに芸術文化活動をしていきます。当ミュージアムが拠点となり、富士市全体がミュージアムになることを願っています。2016年11月1日開館

- 交通 東名富士インターチェンジより約2.3km、国道1号より約2.2km、新富士駅より約2.2km、富士駅より約2.6km  
バスの場合はJR富士駅(北口/バス停)から15分「ロゼシアター入口」下車 徒歩2分  
新幹線 JR新富士駅(北口/バス停)から15分「ロゼシアター前」下車  
※発車駅によって到着するバス停が異なりますのでお帰りの際はご注意ください。
- 駐車場 富士市文化会館ロゼシアターの駐車場をご利用ください。  
※ロゼシアター開催の公演により混雑する場合があります。



ふじ・紙のアートミュージアム  
Fuji Paper Art Museum

〒416-0953 静岡県富士市蓼原町 1750 番地 富士市文化会館ロゼシアター1階 東側奥  
TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582 <http://www.fuji-paperart.jp>

